

病院花の会功績認められる

●●● 6.2



病院の屋上緑化に取り組む市立御前崎総合病院花の会が、地球温暖化防止活動県知事褒賞を受賞しました。

花を贈る習慣定着させたい

●●● 6.6



J A 遠州夢咲バラ委員会（八木恒夫委員長）のメンバーが、父の日を前に石原市長へバラを贈呈しました。

パパとクッキング楽しいな

●●● 6.11



浜岡中央児童館で、「パパとクッキング」が開かれ、11組の親子が参加。波乗りバーガーとフルーツパフェを作りました。

ケガなく安全に花火楽しむ

●●● 6.1



子どもたちに安全に楽しく花火で遊んでもらうため、市消防署職員の指導のもと北こども園で花火教室が開かれました。

楽しみながら能力を伸ばす

●●● 6.11



親子の触れ合いを楽しむきっかけになればと、御前崎幼稚園が「きのいい羊達」を招き、親子運動遊びを開催しました。

待望の老人ホームに期待

地域密着型特養施設が完成

●●● 5.28

池新田の浜岡総合運動場の北側に、地域密着型特別養護老人ホーム「はまひるがお」が完成し5月28日、竣工式が執り行われました。

同施設では、市内に住む要介護度1～5に当たる29人を受け入れることができます。

石原市長は「介護を必要としている人にとっては待望の施設が完成した。市も地域の実情に応じたサービスや高齢者のために実施する事業を支援していきたい」と話しました。

▼鉄骨造2階建て約1,240平方メートルの施設



鯉が生きていける川守る

新箴会が園児とコイの放流

●●● 6.3

新野川と箴川流域に工場を立地する企業や団体で構成される新野川・箴川の自然を守る会（榎林優会長）が6月3日、コイが生きていけるような水質を保っていくという思いを込めて、新野川と箴川へさくらこども園と北こども園の園児80人とコイの稚魚2,000匹を放流しました。

榎林会長は「最近の子どもは、川に入って遊ぶことが少なくなった。放流をきっかけに川に関心をもってもらいたい」と期待していました。

▼元気でねと呼び掛けながらコイを放す園児

